

令和4年(2022年)12月6日(火曜日)

# 三島市 地下水保全へ調査追加

## 駅南口 再開発 県要請受け対策強化

三島市は5日、三島駅南口東街区の再開発事業における地下水保全や地盤の安全性などについて、必要な調査と対策を求める県の「5分野16項目」の要請を受け、追加のボーリング調査を3カ所で行った。事業用地でのボーリング調査は計17カ所となる。同日の市議会11月定例会で、甲斐幸博氏(緑水会)の一般質問に答えた。

三島市は5日、三島駅南口東街区の再開発事業を進めるとした。建物の基礎構造や耐震性、地下水保全策を確認する「地下水対策委員会」では地盤と構造に精通した専門家2人を新たに加え、体制強化を図る。市民の合意形成や情報公開については、各地で実施している対話式のオープンハウスを今後も継続していく方針。

豊岡武士市長は買収する土地や建物の権利変換計画を認可する県の判断について、着工前の「最後の山場」と

三島市は5日、三島駅南口東街区の再開発事業を進めるとした。建物の基礎構造や耐震性、地下水保全策を確認する「地下水対策委員会」では地盤と構造に精通した専門家2人を新たに加え、体制強化を図る。市民の合意形成や情報公開については、各地で実施している対話式のオープンハウスを今後も継続していく方針。

豊岡武士市長は買収する土地や建物の権利変換計画を認可する県の判断について、着工前の「最後の山場」と

三島市は5日、三島駅南口東街区の再開発事業を進めるとした。建物の基礎構造や耐震性、地下水保全策を確認する「地下水対策委員会」では地盤と構造に精通した専門家2人を新たに加え、体制強化を図る。市民の合意形成や情報公開については、各地で実施している対話式のオープンハウスを今後も継続していく方針。

豊岡武士市長は買収する土地や建物の権利変換計画を認可する県の判断について、着工前の「最後の山場」と

三島市は5日、三島駅南口東街区の再開発事業を進めるとした。建物の基礎構造や耐震性、地下水保全策を確認する「地下水対策委員会」では地盤と構造に精通した専門家2人を新たに加え、体制強化を図る。市民の合意形成や情報公開については、各地で実施している対話式のオープンハウスを今後も継続していく方針。

豊岡武士市長は買収する土地や建物の権利変換計画を認可する県の判断について、着工前の「最後の山場」と

三島市は5日、三島駅南口東街区の再開発事業を進めるとした。建物の基礎構造や耐震性、地下水保全策を確認する「地下水対策委員会」では地盤と構造に精通した専門家2人を新たに加え、体制強化を図る。市民の合意形成や情報公開については、各地で実施している対話式のオープンハウスを今後も継続していく方針。

豊岡武士市長は買収する土地や建物の権利変換計画を認可する県の判断について、着工前の「最後の山場」と

三島市は5日、三島駅南口東街区の再開発事業を進めるとした。建物の基礎構造や耐震性、地下水保全策を確認する「地下水対策委員会」では地盤と構造に精通した専門家2人を新たに加え、体制強化を図る。市民の合意形成や情報公開については、各地で実施している対話式のオープンハウスを今後も継続していく方針。

豊岡武士市長は買収する土地や建物の権利変換計画を認可する県の判断について、着工前の「最後の山場」と

三島市は5日、三島駅南口東街区の再開発事業を進めるとした。建物の基礎構造や耐震性、地下水保全策を確認する「地下水対策委員会」では地盤と構造に精通した専門家2人を新たに加え、体制強化を図る。市民の合意形成や情報公開については、各地で実施している対話式のオープンハウスを今後も継続していく方針。

豊岡武士市長は買収する土地や建物の権利変換計画を認可する県の判断について、着工前の「最後の山場」と

事業と強調し、「不返転の決意で推進する」と力を込めた。同日は石井真人(改革みしま)、服部正平(共産)の2氏も登壇した。(三島支局・金野真仁)

事業と強調し、「不返転の決意で推進する」と力を込めた。同日は石井真人(改革みしま)、服部正平(共産)の2氏も登壇した。(三島支局・金野真仁)